

健診車で外来診療再開

まび記念病院は18日、健康診断用の車両を使って外来診療を再開した。病院施設自体の復旧のめどは立っていないが、地域医療の再建に向け、少しずつ動き始めた。

車両は診察室を備え、胸部エックス線、超音波、血液の各種検査ができる。病院駐車場に置き、18日は午後から国際医療ボランティア・AMDA（岡

山市）の医師や看護師ら応援スタッフが診療に当たった。血圧の薬などを処方してもらった糸島美智代さん（79）＝倉敷市真備町岡田＝は「医師がすぐ近くにいてくれると安心できる」と歓迎した。

当面はAMDAのスタッフや周辺の開業医らで、午前10時～正午、午後3時～5時、同6時～8時に対応する。今後、地元の吉備医師会などにも医師を派遣してもらおうという。村松友義院長は「仮施設ではあるが、被災者と医療機関を結ぶ大切な場としたい」と話した。



診察を受けるため健診車に乗り込む
住民ら 18日午後5時5分、倉敷市
真備町川辺